

宮津市定例記者会見

令和3年1月25日（月） 午後2時00分～
宮津市役所応接室

【内 容】

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策
2. 新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望書
3. テレワーク環境整備
4. 宮津市総合計画策定委員会（第5回）
5. 副業プロ人材活用フォーラム
6. 天橋立の魅力展（再）

次回予定 2/18（木） 14：00～ 応接室

令和3年1月25日

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

～ 全職員 一丸となり、対策を進めてまいります ～

1 宮津市新型コロナワクチン接種推進チームの設置

市民の新型コロナワクチンのスムーズな接種に向け、庁内横断チームを結成し、接種準備を進めてまいります。

<所掌事務>

新型コロナワクチン接種体制の確保及び住民周知

- ・ 接種券の発行や接種会場の運営調整等
- ・ コールセンターを設置し、接種受付等を行う。

<体制>

健康福祉部長をリーダーとする22名で組織

健康福祉部職員のほか、他部署からの応援職員で構成

※さらに、会計年度任用職員の活用など、必要に応じて体制を拡充。

<設置日>

令和3年1月25日

<事務局>

健康福祉部 健康・介護課 健康増進係

<今後の予定>

- 2月中 接種体制の構築
- 3月上旬 65歳以上の高齢者への個別通知
- 3月下旬～ 65歳以上の高齢者へのワクチン接種開始

2 市職員の出勤者数削減の取組

緊急事態宣言の再発令を受けての京都府から事業者等に対する要請を踏まえ、宮津市役所として出勤削減に取り組み、職場における「密」回避に努めてまいります。

<主な取組内容>

平日8時30分から17時15分の間において、市民サービスに大きく支障の出ない範囲で、職員の出勤者削減（目標：2割削減）に取り組む。

- ・ 積極的な休暇取得
 - ・ 時差出勤（5時～20時）
 - ・ 週休日の分散化
 - ・ テレワークの実施（在宅、庁舎会議室等）
- ※シン・テレワークシステムの活用

<実施期間>

令和3年1月14日（木）から2月7日（日）まで

お問い合わせ先

総務部総務課職員係

TEL：0772-45-1603

健康福祉部健康・介護課健康増進係

TEL：0772-45-1624

令和3年1月22日

新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望

1月14日に発令された新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言を受け、急遽1月15日に開催しました「第4回宮津市新型コロナウイルス感染症経済対策会議」において、落ち込んだ地域経済の現状や今後の対策について協議した中で、国・府への支援要請の意見があったことから、京都府等に対し、別紙のとおり緊急要望書を提出しました。

提出日

・令和3年1月25日（月）

要望先

・京都府知事

内 容

1. 事業継続対策について
2. 事態収束時の需要喚起対策等について
3. 新型コロナウイルスワクチン接種対策について
4. 経済社会対策に係る財政支援措置について

要望団体

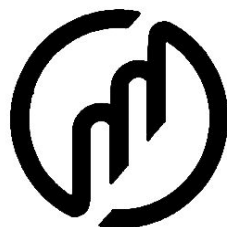
・宮津市、宮津商工会議所、天橋立観光協会、宮津天橋立観光旅館協同組合、宮津料理飲食業組合

新型コロナウイルス感染症に関する

緊急要望書



令和3年1月



宮津市

新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望

京都府におかれましては、府民の生活と生命を守るため、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策や医療体制の構築、中小企業等への総合的な支援対策、国への緊急要望などの確かつ迅速にご対応いただいておりますことに心から感謝を申し上げます。

昨年の11月以降、新型コロナウイルスの感染が急激に拡大する中、京都府においても、去る1月14日、府北部地域も対象とした緊急事態宣言の発出をご英断いただきましたこと重ねて感謝申し上げます。

また、京都府緊急事態措置協力金支給について即座に対応いただき、地域の飲食店等は安堵しているところであります。

さらに、丹後広域振興局におかれましては、感染等の迅速な情報提供や疫学調査、PCR検査などの感染防止対策に日夜を問わないご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

一方で、当市では、不要不急の外出・移動の自粛により12月後半から観光地・施設の入込みは前年比約80%の減少となり、旅館、土産物店等、飲食店以外の観光事業者も営業休止に追い込まれるなど、観光を主産業とする当市経済にとって致命的な影響を与えており、事態の長期化や緊急事態宣言解除後の観光需要の低迷などにより、市内の中小企業・小規模事業者は倒産・廃業といった危機的状況に陥ることが懸念されます。

京都府におかれましては、この窮状をご賢察いただき、引き続き各種支援策を講じていただくとともに、さらなる経済対策の拡充や地方財源の確保などについて、国に働きかけていただきますようお願い申し上げます。

記

1 事業継続対策について

- (1) 影響長期化の状況を鑑み、持続化給付金の再給付及び要件緩和について、国への働きかけをお願いします。
- (2) 国において実施を予定されている時短営業を実施した飲食店等の取引先への支援や飲食店以外の事業者への一時金の支援について、対象範囲の拡充など実態に即した支援スキームの構築について、国への働きかけをお願いします。

(3) 事業継続、雇用維持を図るため、雇用調整助成金の特例措置の更なる延長と特例措置を受けている中小企業の社会保険料・労働保険料の事業者負担の軽減、また、金融機関における実質無利子・無担保融資の融資実行期間や限度額の拡充などについて、国への働きかけをお願いするとともに、京都府においても融資・補助制度等の充実強化をお願いします。

2 事態収束時の需要喚起対策等について

(1) 新型コロナウイルス感染症の拡大が一定収束に転じた際には、観光需要回復に向け速やかなG o T oトラベル事業の再開及び実施期限の延長について、国への働きかけをお願いします。

(2) 当市においても海の京都DMO等と連携し全力をあげて観光誘客に取り組む所存ですが、前回の緊急事態宣言後に府において講じていただいた誘客促進キャンペーンの実施など需要喚起対策を臨機に講じていただきますようお願いいたします。

(3) アフターコロナを見据え、インバウンドの受入環境整備等、新しい旅のあり方構築に向けた支援を講じていただきますようお願いいたします。

(4) 事業者への感染症防止対策や受入環境整備への支援や、安定運行を維持するためのバスやタクシーなど地域公共交通事業者への継続的な支援をお願いします。

3 新型コロナウイルスワクチン接種対策について

当市においても円滑なワクチン接種に向け全力をあげて取り組む所存ですが、全国知事会、全国市長会、全国町村会連名による「新型コロナウイルスワクチン接種に関する緊急提言」等も踏まえ、保健所や北部医療センターをはじめ京都府として、ご指導・ご支援いただきますようお願い申し上げます。

4 経済社会対策に係る財政支援措置について

今後においても地域の実情に応じた経済社会対策が必要とされる中、その財源として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金により確実かつ機動的な措置を講じるとともに、事態長期化の状況も踏まえ、次年度への継続支援について、国への働きかけをお願いします。

令和3年1月25日

京都府知事 西 脇 隆 俊 様

宮津市長 城 崎 雅 文

宮津商工会議所
会 頭 今 井 一 雄

天橋立観光協会
会 長 小 倉 信 彦

宮津天橋立観光旅館協同組合
理事長 中 村 義 昭

宮津料理飲食業組合
組合長 稻 葉 洋 一

令和3年1月25日

新規

福祉・教育総合プラザ内でテレワーク環境を整備しました

～ “新しい働き方” の環境づくりに向けて ～

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた「新しい生活様式」の普及・対応のため、宮津市福祉・教育総合プラザのコミュニティルームにテレワーク環境を整備しました。

市内事業者をはじめ、市民団体や学生の皆さんには、気軽にテレワークやオンライン会議を行っていただけます。

供用開始日時

令和3年1月25日（月）

整備場所

宮津市福祉・教育総合プラザ3階の第1、第2、第3コミュニティルーム

整備内容

- ・第1コミュニティルーム（全108席）
Wi-Fi環境、Webカメラ等 ※既設ビデオプロジェクター有
 - ・第2コミュニティルーム（36席） ・ 第3コミュニティルーム（12席）
Wi-Fi環境、オンライン会議用モニター、Webカメラ等
- ※ Wi-Fiは、使用者が持参される端末からインターネット接続していただけます。
※ Wi-Fiとテレワーク機器類の使用料は、現行使用料に含みます。

申し込み

- ・コミュニティルームの使用申請時に申し込みしてください。
＜使用申請受付＞
宮津市健康福祉部社会福祉課地域福祉係
電話 0772-45-1618

【担当者コメント】

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って、リモート会議など人との接触を極力少なくする取組が進められています。福祉・教育総合プラザコミュニティルームについて、今回の整備により、多用途でご使用いただけますので是非ご利用ください。

福祉・教育総合プラザ使用料

(上段:使用料、下段:冷暖房使用料)

使用時間区分		1日 (9:00~22:00)	半日 (9:00~13:00 又は 13:00~17:00)	夜間 (17:00~22:00)
使用施設				
第1コミュニティ ルーム 〈全108席〉 〈東西分離可〉	2分の1の使用	3,050 円 2,130 円	1,010 円 710 円	1,220 円 810 円
	全面使用	6,110 円 4,270 円	2,030 円 1,420 円	2,440 円 1,620 円
第2コミュニティルーム	〈36席〉	2,440 円 1,830 円	810 円 610 円	1,010 円 710 円
第3コミュニティルーム	〈12席〉	1,320 円 910 円	510 円 310 円	610 円 410 円

令和3年1月25日

宮津市総合計画策定委員会(第5回)を開催します

～中間案の策定に向けて～

新宮津市総合計画の策定に向けて、学識経験者や関係団体、市民などで構成する「宮津市総合計画策定委員会」を設置し、検討を進めています。

本市では、令和2年度に計画期間が終了する「みやづビジョン2011」に代わる新たな総合計画の策定を進めています。

第5回となる今回の委員会では、新総合計画中間案について議論を行います。

日 時

・令和3年2月4日(木) 15時から

場 所

・宮津市役所別館3階 第5会議室

内 容

・新宮津市総合計画基本計画中間案について

その他

- ・委員の構成：有識者3名、関係団体6名、一般公募3名、市長特認1名 計13名
- ・委員長：青山公三委員(京都府立大学名誉教授)

【担当者のコメント】

第5回目の委員会の開催となり、中間案について議論を行います。

今回の策定委員会の議論の結果を反映させた中間案により2月下旬からパブリックコメントを実施する予定としています。

また、新型コロナウイルス感染症の防止対策として、オンラインによる参加も併用して開催します。

令和3年1月25日

新規

副業プロ人材活用フォーラムを開催

～ 企業経営課題の解決方法や取組事例を紹介～

MIYAZU未来デザインセンター（代表 宮津商工会議所 今井一雄会頭）では、副業プロ人材の活用を進めることとしており、市内の企業経営者を対象に、副業プロ人材を活用した経営課題の解決方法や取組事例を紹介するフォーラムを開催します。

開催日時

・令和3年2月4日（木） 午後1時30分～午後3時

開催場所

・宮津市福祉・教育総合プラザ 第4コミュニティルーム
（※オンラインによる参加も可能です。）

内容

- ・講演 経営革新に効果的に取組むための副業プロ人材の活用方法及び事例
- ・講師 人材戦略アドバイザー 乾 俊人氏

申込・問合せ

・MIYAZU未来デザインセンター事務局へFAXにて申し込んでください。
事務局 京都北都信用金庫 地域創生事業部内
TEL 0772-25-3064 FAX 0772-25-1282

その他

- ・「MIYAZU未来デザインセンター」は、事業所の経営力向上や地域課題の解決などを図るため、市内事業所や地域等が求めるプロフェッショナル人材を都市部等企業から募集し、副業・兼業人材としてマッチングするサポートの取組を行うことを目的とし、宮津商工会議所、京都北都信用金庫、宮津市の三者で令和3年1月4日に発足した中間支援組織です。
- ・令和3年1月26日（火）を取りまとめの締め切りとしていますが、以後の申込も可能です。お気軽にお申込下さい。
- 【参考】本フォーラムとは別に、令和3年2月13日（土）に、副業・兼業として関係人口の創出・拡大等に関するプロジェクトに参加可能な都市部企業等で働く方を対象に、「MIYAZU未来プロデュース会議」を開催する予定です。（詳細が決まり次第、お知らせします。）

【担当者のコメント】

- ・本フォーラムは、オンライン参加も可能です。ぜひ、お気軽にお申込いただきますようご案内申し上げます。

お問い合わせ先

企画財政部 / 企画課 / 定住・空家対策係

TEL : 0772-45-1607

副業プロ人材活用フォーラム

ニューノーマルに挑む
課題と向き合い、構造改革を加速する。

副業プロ人材活用事業 エントリー企業募集説明会開催

参加
無料

本フォーラムでは、副業プロ人材を活用した経営課題の解決方法や取組み事例をご紹介します。

開催日時

2021年2月4日(木) 13:30 ~ 15:00

対象

自社の経営課題への取組み方を検討している宮津市内の企業経営者様

参加方法

- ①オンライン（メールアドレスに参加用 URL をお送りいたします）
- ②会場：宮津市福祉・教育総合プラザ「宮津阪急ビル（ミップル）4階」
第4コミュニティールーム
住所：京都府宮津市字浜町 3012 番地

内容

1. 講演「経営革新に効果的に取組むための副業プロ人材の活用方法及び事例」
2. 質疑応答
3. 事業説明（募集要項、実施スケジュール、注意事項）

お申込み

裏面の枠内にご記入のうえ、1月26日(火)までにFAXにてお申し込みください。



↑会場地図



講師

人材戦略アドバイザー
乾 俊人 氏

神戸大学法学部卒業後、大阪府に入庁。商工労働部新産業課長、新分野育成課長、企業誘致推進課長など主要な課長職を歴任。商工労働部雇用推進室長を務めた後、大阪府プロフェッショナル人材戦略マネージャー（商工労働部理事）に就任。府内中小企業の経営課題支援及び外部人材とのマッチング事業を推進。現在はフリーランスの立場で、自ら大阪府プロフェッショナル人材戦略マネージャー、能勢町産業化プロジェクト顧問、関西圏雇用労働相談センター長などを兼業。

主催：MIYAZU未来デザインセンター（宮津市、宮津商工会議所、京都北都信用金庫）

お問合せ／京都北都信用金庫 地域創生事業部 ☎0772-25-3064

副業プロ人材を活用し、with コロナ時代の中小企業の「新商品・サービス開発」「販路開拓・マーケティング」「EC強化」「デジタル化による業務効率化」「組織改革・人材育成」など多様な経営課題をスポット解決！

「MIYAZU未来デザインセンター」は、本市事業所の経営力向上や地域課題解決の促進に資するプロジェクトを推進するために、宮津市、宮津商工会議所、京都北都信用金庫の連携・協力により設立されました。第1弾として、コロナ禍で多様な課題に直面し構造改革の加速化を迫られている市内事業所が、都市部の副業プロ人材を活用し自社の経営課題への取組みを促進するマッチング事業を実施します。

相次ぐ大企業での副業解禁

東京圏の大企業を中心に副業解禁が相次ぐ今、「副業」という働き方が大きく注目されています。



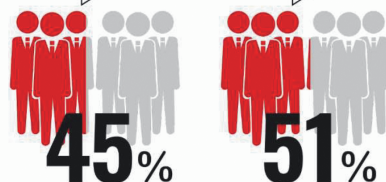
<副業解禁の大手企業(例)>
ソフトバンク、日産、リコー、サントリー、任天堂、資生堂、みずほ銀行、クボタ、花王、アサヒ、ヤマハ、リクルート etc.

約半数の首都圏プロ人材が地方×副業に関心があり

Q.あなたの職務に近い地方企業での副業がある場合、あなたはどのように感じますか？

週に1~2日の地方企業への副業・兼業に興味がある

月に1~3日の地方企業への副業・兼業に興味がある



※首都圏大企業勤務の管理職1,650名の回答(2019年3月「首都圏管理職調査」)

副業プロ人材活用フォーラム 申込用紙

下記内容にご記入の上、FAXにてご送信ください

フリガナ		業種	
会社名			
代表者名			
所在地	〒		
ご担当者名	(部署名)	(氏名)	
ご担当者電話番号			
メールアドレス	※オンラインで参加される方には、後日ご記入いただいたメールアドレス宛にZOOM用URLをお送りいたします。		
参加方法	※当日の参加方法をチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ① オンライン参加 <input type="checkbox"/> ② 会場参加		

※上記情報をすべてご記入ください。 ※お預りした会社の情報は本事業に係る一連の業務の範囲でのみ利用させていただきます。

FAX 0772-25-1282

事務局記入欄	申込受付日:	備考欄:
--------	--------	------

申込締切：1月26日(火)

令和3年1月22日（再）

天橋立を世界遺産に！ 天橋立の魅力展の開催について

「天橋立を世界遺産に！ 天橋立の魅力展」を開催します。天橋立や周辺地域の文化遺産に関するパネル展示や、京都市内で開催した天橋立世界遺産講座の上映を行います。

「ブラタモリ」や大学入学共通テストで話題になった天橋立や周辺文化財の魅力に加え、世界遺産登録に向けた近年の動向についても紹介していきます。

展示期間

- ・【宮津会場】 令和3年1月23日（土）から令和3年2月8日（月）まで
- ・【与謝野会場】 令和3年3月9日（火）から令和3年3月16日（月）まで

会場

- ・【宮津会場】 宮津市福祉教育総合プラザ（ミッブル3F 浜町ギャラリー）
10時00分から19時00分まで
- ・【与謝野会場】 生涯学習センター知遊館 1F エントランスホール（与謝野会場）
9時00分から20時00分まで ※3月9日（火）は12時00分から展示予定

内容

- ・天橋立の魅力や周辺地域の文化遺産に関するパネル展示
- ・昨年に京都市内で開催した天橋立世界遺産講座の上映
講師：金田 章裕 氏（京都府立京都学・歴彩館館長）
演題：「世界遺産と天橋立」※10月8日（木）に京都府立京都学・歴彩館で開催
〔別紙「開催要項」のとおり〕。
- ・入館料：無料

その他

- ・ご来場の際は、感染症対策のためマスクの着用をお願いいたします

主催

- ・天橋立を世界遺産にする会

お問い合わせ先

教育委員会事務局 / 社会教育課 / 社会教育係 TEL : 0772-45-1642